

新興国レポート

人民元（対米ドル）が約1年4ヵ月ぶりの高値に

中国経済の先行き悪化懸念の後退や米中金利差の拡大が背景に

- ▶ 人民元（対米ドル）が、中国経済の先行き悪化懸念の後退や米中金利差の拡大等を背景に堅調に推移。9月16日には約1年4ヵ月ぶりの高値となる1米ドル=6.75人民元に上昇。
- ▶ 米中金利差の一段の拡大観測等から、当面は人民元高に振れやすい地合いが続くものと思われる。但し、中国のIT（情報技術）企業を巡る米中関係の悪化が波乱要因となる可能性も。

(1) 人民元が約1年4ヵ月ぶりの高値に

- 人民元（対米ドル）が、2020年5月下旬を底値に上昇傾向を続けています。9月16日には1米ドル=6.75人民元と、約1年4ヵ月ぶりの高値を記録しました。22日時点ではやや下落し、1米ドル=6.78人民元となっています（図表1）。

(2) 人民元上昇の主な要因

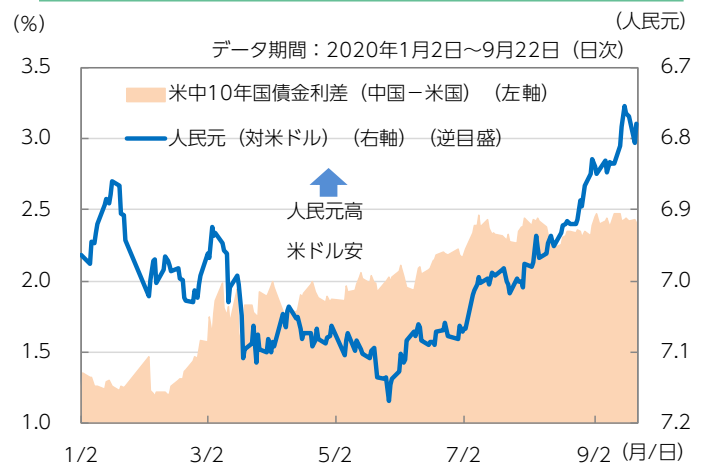
- ① 中国経済の先行き悪化懸念の後退
 - 2020年8月の工業生産や輸出の伸び率（前年同月比）は7月より拡大しました。また、回復が遅れ気味となっていた小売売上高（同）も8月には2019年12月以来のプラスに転じました（図表2）。回復のすそ野が広がりつつあり、中国経済の先行き悪化懸念が後退したことが人民元高の要因の一つになっているものと思われる。
- ② 米中金利差の拡大
 - 足元の中国10年国債金利は、景気回復や一部主要都市の不動産価格高騰（図表3）等を背景に、中国人民銀行（中央銀行）が引締め気味の金融政策を行うとの見方等により上昇傾向となっています。一方、米国10年国債金利はFRB（米連邦準備制度理事会）が少なくとも2023年末までゼロ金利政策を維持する方針を示したこと等を受け、低水準で推移しています。金利差（中国－米国）は、年初の約1.3%から足元は2.4%に拡大しています（図表1）。より高い金利を求め、中国債券市場への投資資金流入が活発化したことも人民元高の要因になっているものと見られます。

(3) 人民元（対米ドル）の当面の見通し

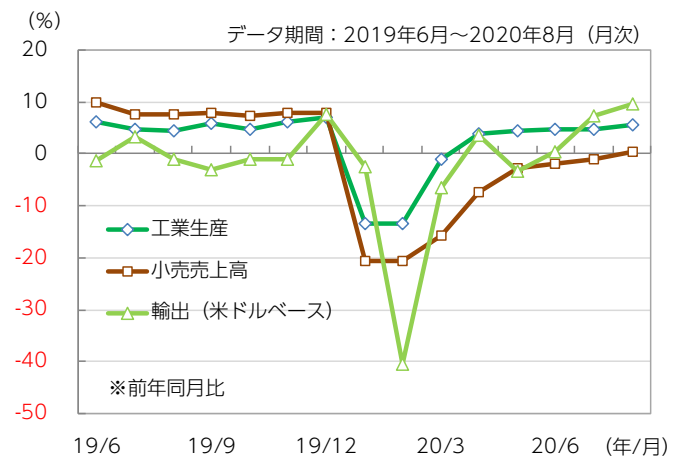
- 米国は、追加経済対策の議会協議が難航し、失業給付の積み増し等の公的支援が切れる事態になりつつあります。米国経済の鈍化による金利差拡大見通し等を背景に、当面は人民元高に振れやすい地合いが続くものと思われます。尚、中国のIT企業を巡る米中関係の悪化で貿易摩擦の再燃懸念が強まる場合には、米ドルへの資金回帰の動きで人民元が下振れすることも考えられます。

※図表2の工業生産、小売売上高の1、2月数値は1～2月累計値を使用
出所）図表1～3はブルームバーグ、CEICデータをもとに
ニッセイアセットマネジメントが作成

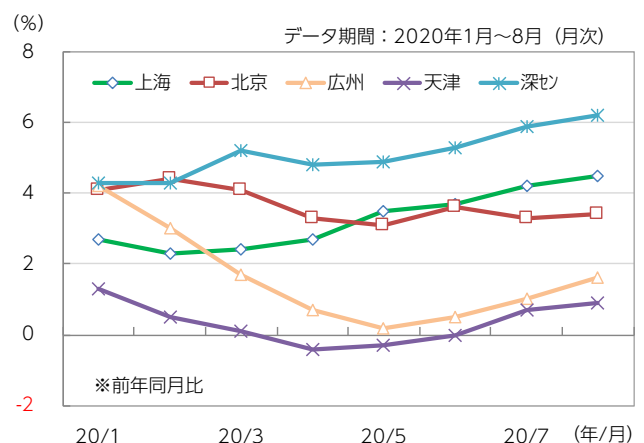
図表1：人民元（対米ドル）と米中金利差



図表2：中国経済動向



図表3：中国主要都市新築住宅価格



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>